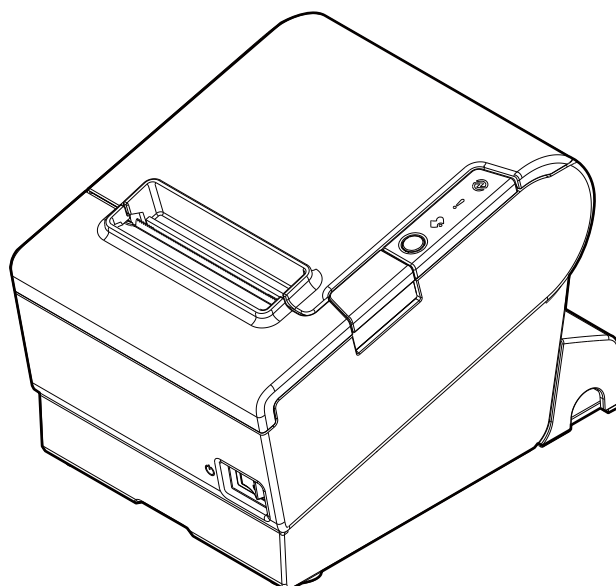


# TM-T88VI-iHUB

## ユーザーズマニュアル

---

ご使用前の前に .....	2
各部の名称と働き .....	3
セットアップ .....	6
ロール紙のセット / 交換 .....	12
製品のお手入れ .....	14
困ったときは .....	15
製品仕様 .....	17
付録 .....	18



## ご使用の前に

ご使用の際は、必ず本書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐ取り出して見られる場所に保管してください。本製品とソフトウェアの機能・操作方法については、詳細取扱説明書をご覧ください。

## 安全にお使いいただくために

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の記号が使われています。その意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### 警告：

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### 注意：

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 注記：

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

## 安全上のご注意

### 警告：

必ず指定されている AC アダプターをお使いください。他の電源を使うと、故障や火災・感電のおそれがあります。

## 注意ラベル

本製品に貼ってあるラベルは、以下の注意事項を示しています。

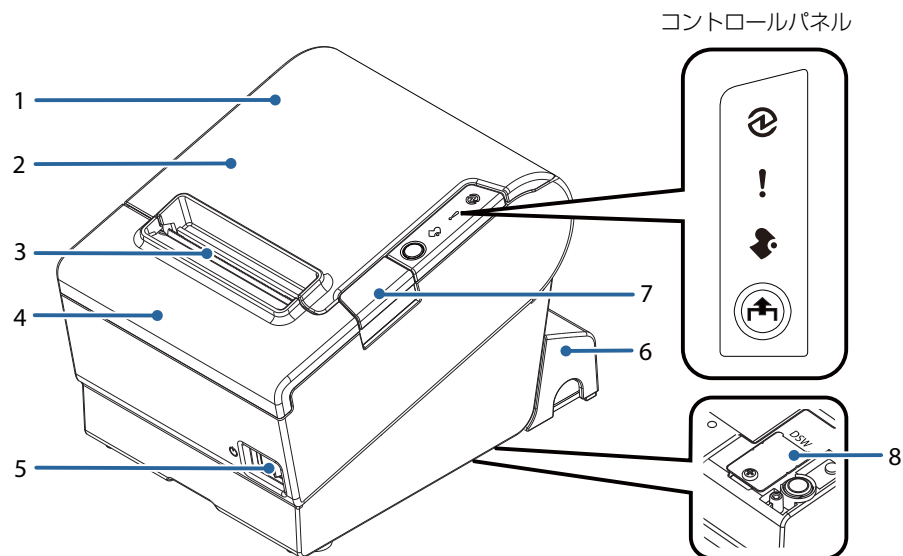
### 注意：

使用中または使用直後は、サーマルヘッドや、横のフレームに触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。

### 注意：

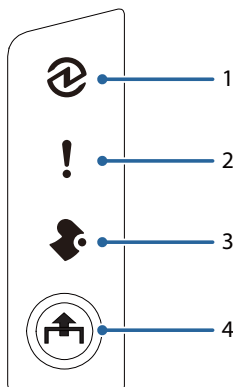
マニュアルカッターを手で触れるとけがをするおそれがあります。

## 各部の名称と働き



1	<b>NFC タグ</b>
<p>NFC タグの位置を示すマークが印刷されています。NFC 対応の機器と通信させるときは、機器をマークに近づけます。 NFC タグを利用した機能については、詳細取扱説明書を参照してください。</p>	
2	<b>ロール紙カバー</b>
<p>ロール紙をセット / 交換するときにかけるカバーです。</p>	
3	<b>マニュアルカッター</b>
<p>ロール紙を手で切るときに使うカッターです。</p>	
4	<b>カッターカバー</b>
<p>紙詰まりでロール紙カバーが開かないときに、このカバーを開けてオートカッター刃のロックを解除します。</p>	
5	<b>パワースイッチ</b>
<p>プリンターの電源を入 / 切にします。</p>	
6	<b>コネクターカバー</b>
<p>ケーブルを保護するためのカバーです。</p>	
7	<b>カバーオープンボタン</b>
<p>このボタンを押すと、ロール紙カバーが開きます。</p>	
8	<b>ディップスイッチカバー</b>
<p>カバーを開けると、通信の設定を行うディップスイッチが中に入っています。ディップスイッチの設定は変更しないでください。</p>	

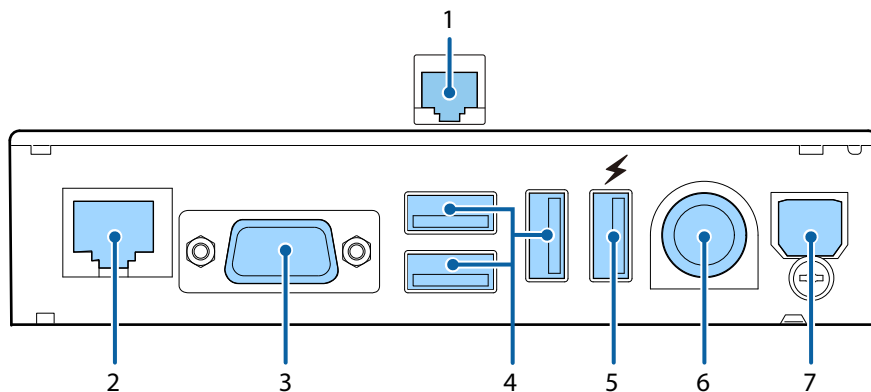
## コントロールパネル



1	<b>⏻ (パワー) LED</b> プリンターの電源が入っているときは、このLEDが点灯しています。
2	<b>!(エラー) LED</b> エラーが発生したことを示します。
3	<b>📄 (ペーパー) LED</b> ロール紙の残量が少ないとき、またはロール紙の残量がないときに点灯します。 プリンターが待機中のときは点滅します。
4	<b>📄➡ 紙送りボタン</b> このボタンを1回押すと、ロール紙が1行分送り出されます。押し続けると、連続的に紙が送られます。

## インターフェイス

ポートとコネクタはプリンターの背面にあります。



1	ドローキックコネクタ
	キャッシュドローのモジュラーケーブルを接続します。
2	イーサネットポート
	10BASE-T/100BASE-TX LAN ケーブルを接続します。
3	シリアルポート
	外部機器接続用です。
4	USB Type A ポート
	外部機器接続用です。
	<b>⚠ 注意：</b> 使用する USB ケーブルによっては、抜けづらい場合があります。無理に引き抜くと USB ポートや USB ケーブルが破損する場合がありますので、抜けづらい場合は販売店に問い合わせください。
5	充電兼用 USB ポート
	外部機器接続用または、スマートデバイスや USB 機器の充電専用ポートとして使用します。外部機器接続用と充電専用の切り替えは、設定ユーティリティで行います。
	<b>⚠ 注意：</b> 使用する USB ケーブルによっては、抜けづらい場合があります。無理に引き抜くと USB ポートや USB ケーブルが破損する場合がありますので、抜けづらい場合は販売店に問い合わせください。
6	電源コネクタ
	AC アダプターの DC ケーブルを接続します。
7	USB Type B ポート
	コンピューターに接続する USB ケーブルを接続します。

# セットアップ

## プリンターの設置

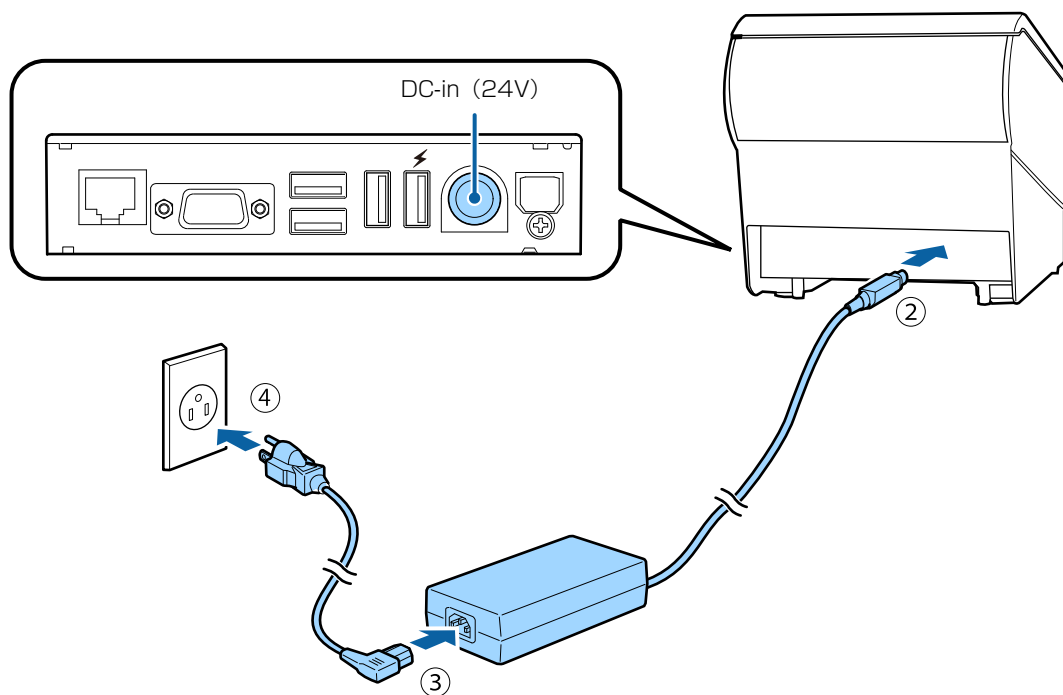
水平で安定した場所に設置します。

## AC アダプターの接続

### ⚠ 警告：

必ず指定されている AC アダプター (AC Adapter, V [型番: M344A]) をお使いください。他の電源を使うと、故障や火災・感電のおそれがあります。

1. プリンターの電源が切れていることを確認します。
2. AC アダプターの DC ケーブルを電源コネクター（「24V」と刻印）に差し込みます。
3. AC ケーブルを AC アダプターに接続します。
4. AC ケーブルのプラグをコンセントに差し込みます。



## 外部機器の接続

外部機器を接続する場合は、各ケーブルをプリンター背面のポート / コネクターに接続します。

(☞ 5 ページ「インターフェイス」)

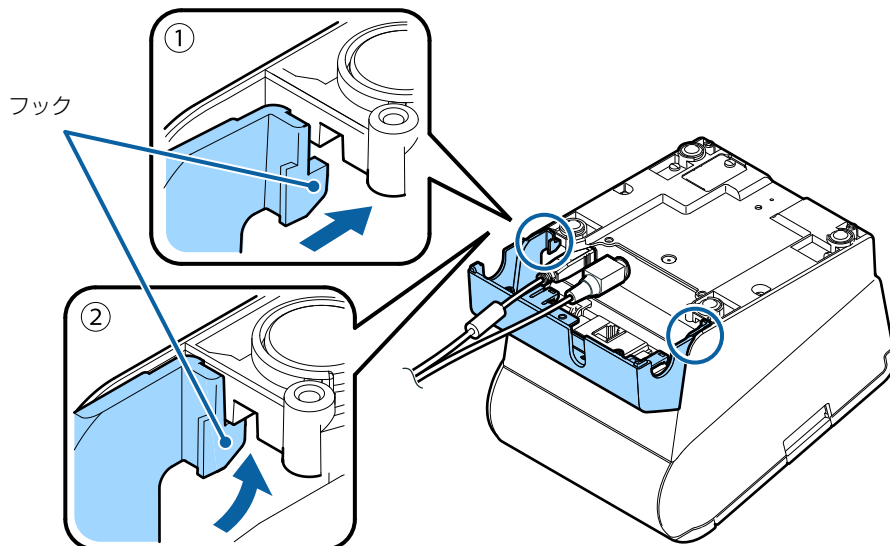
### ⚠ 注意：

- ❑ USB Type Aポートに外部機器を接続する場合は、必ず機器本体やマニュアルなどで消費電流を確認し、その合計が 2.0A 以下になるようにしてください。消費電流が不明な機器は使用しないでください。
- ❑ 充電兼用USBポートでスマートデバイスやUSB機器を充電する場合は、機器の純正ケーブルを使用してください。
- ❑ イーサネットインターフェイスを使用する場合、屋外に架空配線された LAN ケーブルは、必ず他のサージ対策の施された機器を経由してから接続してください。誘導電によって機器が故障するおそれがあります。
- ❑ 使用するUSBケーブルによっては、抜けづらい場合があります。無理に引き抜くとUSBポートやUSBケーブルが破損する場合がありますので、抜けづらい場合は販売店に問い合わせください。

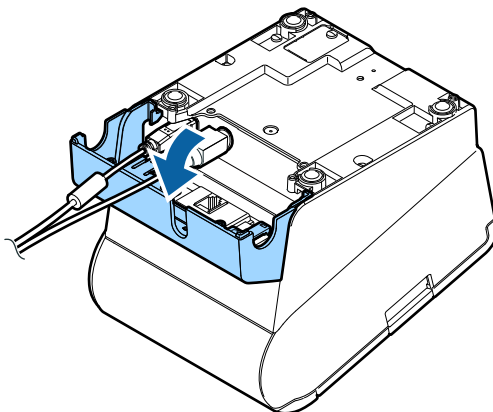
## コネクターカバーの取り付け

以下の手順に従って、ケーブルを保護するためのコネクターカバーを取り付けてください。

1. プリンターの底面を上にして置きます。
2. コネクターカバー両側の 2つのフックがプリンターケースに留まるように合わせます。

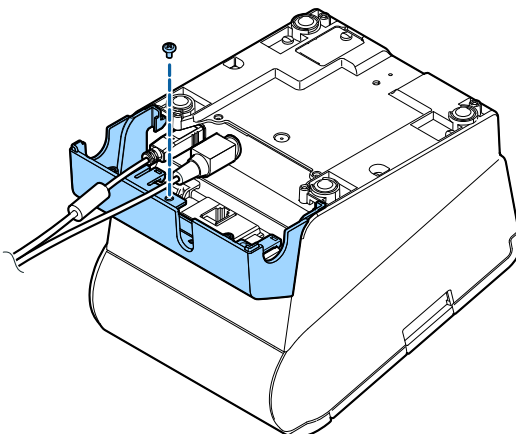


3. コネクターカバーをプリンターケースにカチッと音がするまで押し込みます。

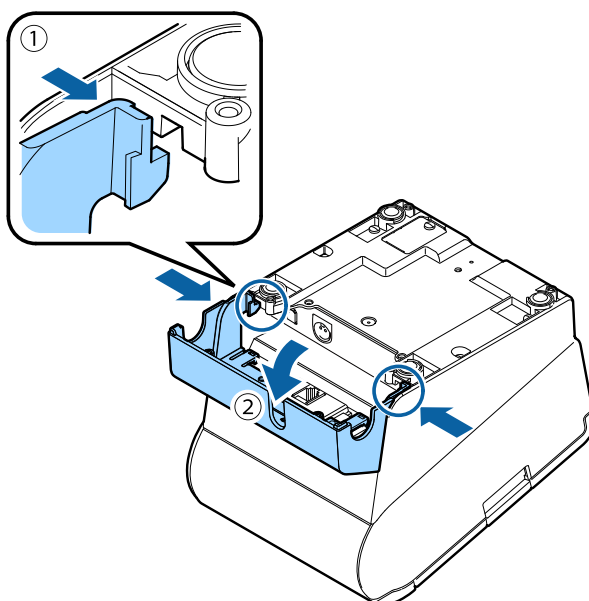


📌 注記：

- コネクターカバーは同梱のネジで固定することもできます。



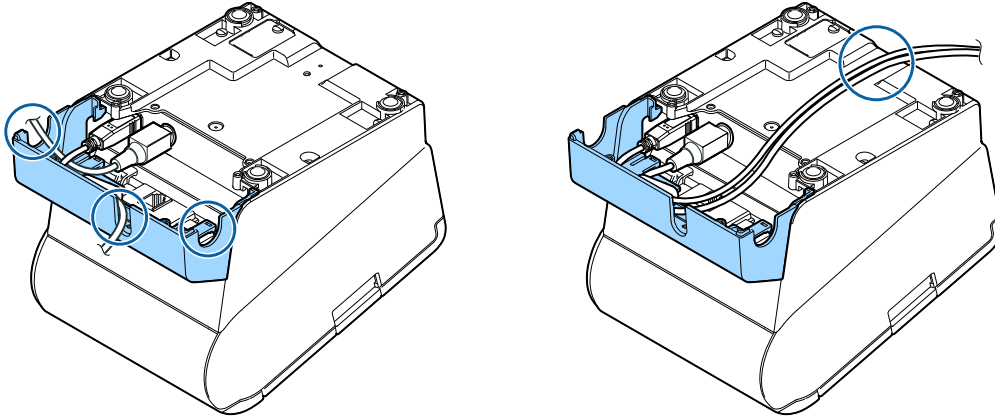
- コネクターカバーを取り外すには、底面を上にして置き、固定ネジを外し、コネクターカバーの側面を内側に向かって押しながらコネクターカバーを押し下げ、フックをプリンターケースから外します。



## ケーブルの処理

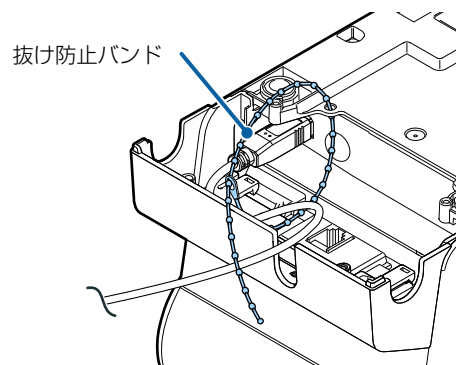
各ケーブルをコネクタカバーのケーブル出口に通します。

ケーブルによっては、プリンター底面の溝に通して、正面から引き出すこともできます。

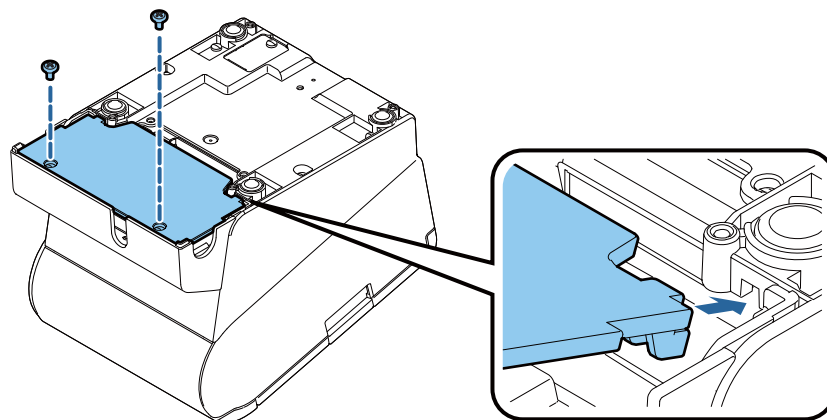


### 注記：

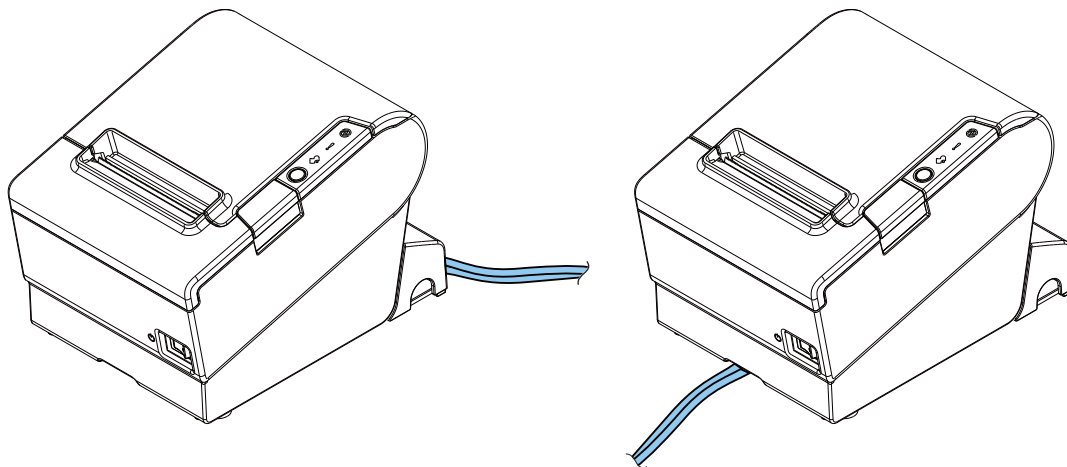
- ロックが付いていないケーブルを使用する場合は、同梱の抜け防止バンドの使用を推奨します。



- コネクタカバー下を取り付けてコネクタを隠すこともできます。



ケーブルの処理が終わったら、プリンターの底面を下にして置き、ケーブルがプリンターに挟まれていないことを確認します。

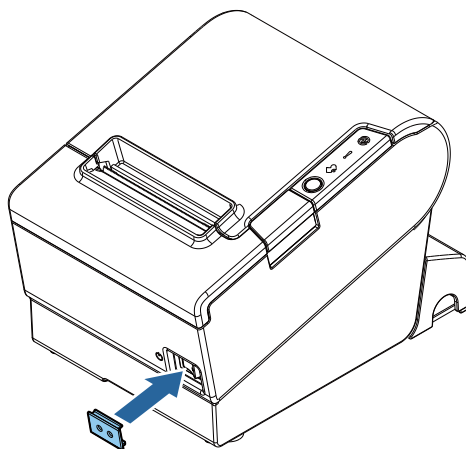


## パワースイッチカバーの取り付け

パワースイッチカバーは、パワースイッチを誤って押してしまうことがないように保護するためのものです。パワースイッチカバーにある穴に、先の細いものを差し込むことによって、電源のオンまたはオフを行うことができます。

取り外しの際は、先の細いものを使って取り外します。

パワースイッチカバーを使用する場合は、下図を参照して装着してください。



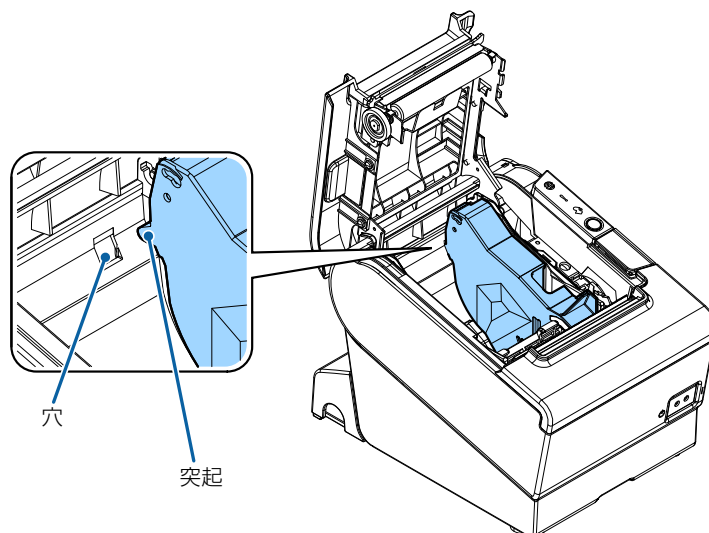
### 警告：

パワースイッチカバーを装着した状態で異常が発生したときは、すぐに電源コードを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電のおそれがあります。

## 紙幅の変更

ロール紙ガイドを取り付けて、使用するロール紙の紙幅を 80 mm から 58 mm に変更できます。

1. プリンターの電源を切ります。
2. ロール紙カバーを開けます。
3. ロール紙ガイドの突起をプリンターの穴にあわせて取り付けます。



### ✎ 注記：

同梱のネジでロール紙ガイドを固定することができます。

4. ロール紙をセットします。
5. ロール紙カバーを閉めます。

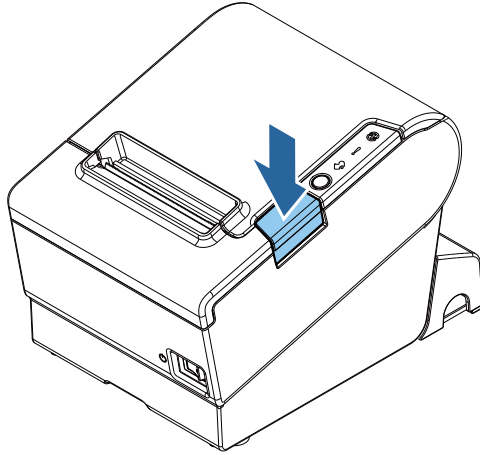
### ⚠ 注意：

- ❑ 紙幅を80 mm から58 mm に変更して使用した後は、再び80mm に戻すことはできません。
- ❑ ロール紙ガイドを取り外して 80 mm に戻す場合には、ソフトウェア設定モードでの設定が必要になります。ソフトウェア設定モードの詳細は、詳細取扱説明書を参照してください。

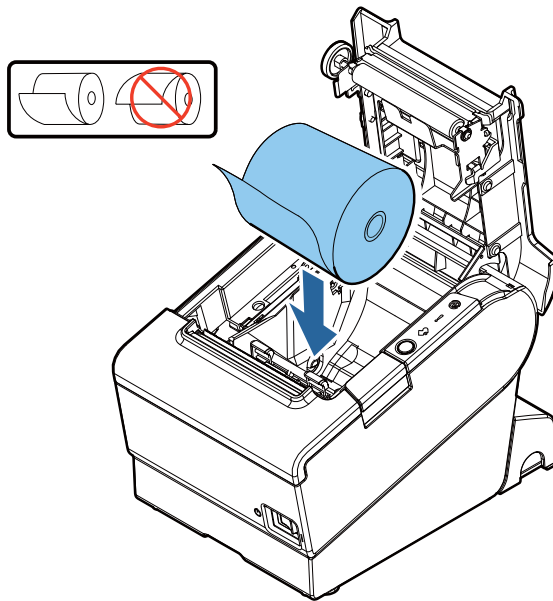
## ロール紙のセット / 交換

以下の手順に従ってロール紙をセットまたは交換してください。

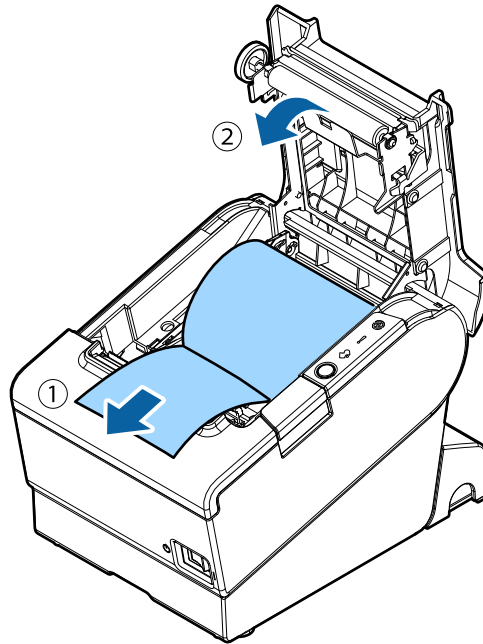
1. ロール紙カバーを開けます。



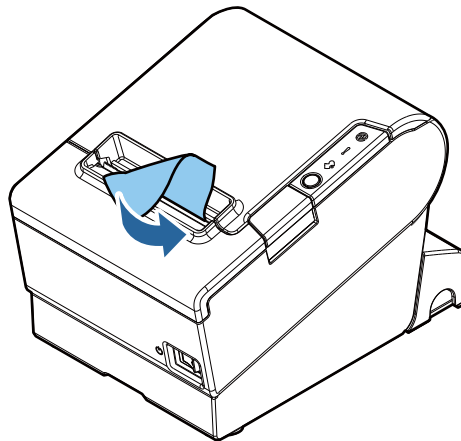
2. 使用済みのロール紙があれば取り出します。
3. ロール紙を正しい向きに入れます。



4. ロール紙の先端を少し引き出して、ロール紙カバーを閉めます。



5. 引き出しておいた紙を切り取ります。



# 製品のお手入れ

## 外装面のクリーニング

プリンターの電源を切り、乾いた布か少し湿らせた布で汚れを拭き取ってください。このとき、AC ケーブルは必ずコンセントから抜いておいてください。

### ⚠ 注意：

アルコール、ベンジン、シンナー、トリクレン、ケトン系溶剤は使用しないでください。プラスチックおよびゴム部品を変質、破損させるおそれがあります。

## サーマルヘッドとプラテンローラーのお手入れ

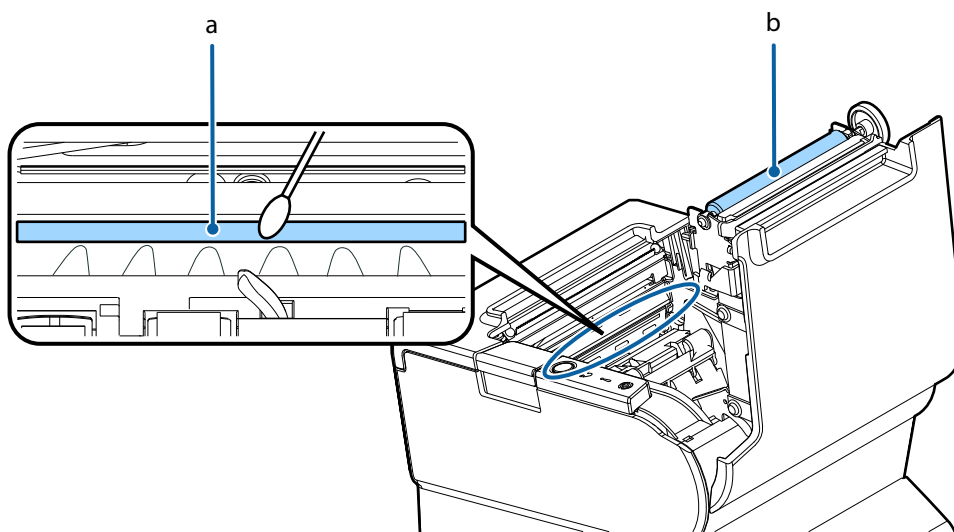
印字品質を保つため、次の手順に従って、サーマルヘッドのお手入れを行ってください。お手入れは定期的に（3ヵ月に1回程度）行うことをお勧めします。

また、使用する紙によっては、プラテンローラーに付着した紙粉が紙送り不良の原因となることがあります。その場合は、軽く水を含ませた綿棒を使用して、プラテンローラーに付着した紙粉を除去してください。完全に乾いてから、電源を入れてください。

### ⚠ 注意：

- 印字後はサーマルヘッドとその周辺は高温になっている場合があります。すぐにサーマルヘッドに触らずに、しばらく時間を置いて温度が下がるのを待ってからお手入れしてください。
- 指や硬いものでサーマルヘッドに傷をつけないようにしてください。

1. プリンターの電源を切ります。
2. ロール紙カバーを開けます。
3. アルコール溶剤（エタノール、またはイソプロピルアルコール）を含ませた綿棒で、サーマルヘッドとプラテンローラーの汚れを取り除きます。




- a. サーマルヘッド
- b. プラテンローラー

## 困ったときは

### コントロールパネルの LED が点灯しない

電源ケーブルが本体とコンセントに正しく接続されているか確認します。

### !(エラー) LED が点灯し、印字されない

- ロール紙カバーが閉まっているか確認します。カバーが開いている場合は閉めてください。
-  (ペーパー) LED が点灯している場合、ロール紙が正しくセットされているか、またロール紙の残量があるか確認します。

### !(エラー) LED が点滅し、印字されない

- 紙詰まりがないか確認します。紙が詰まっているときは、下記を参照して詰まった紙を取り除いた後、ロール紙を正しくセットしてください。
- サーマルヘッドがオーバーヒートすると印字は停止しますが、サーマルヘッドの温度が下がると自動的に再開されます。
- その他の原因の場合は、プリンターの電源を切り、10 秒間待ってから再度電源を入れてください。

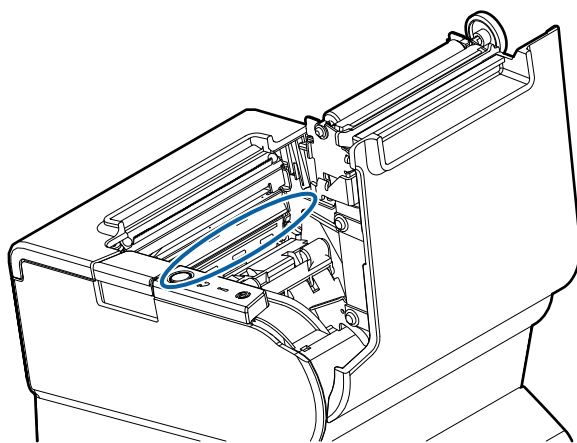
### 紙が詰まったときは

プリンター内に紙が詰まったときは、無理に紙を引き抜かず、ロール紙カバーを開けて、詰まった紙を取り除いてください。



**注意：**

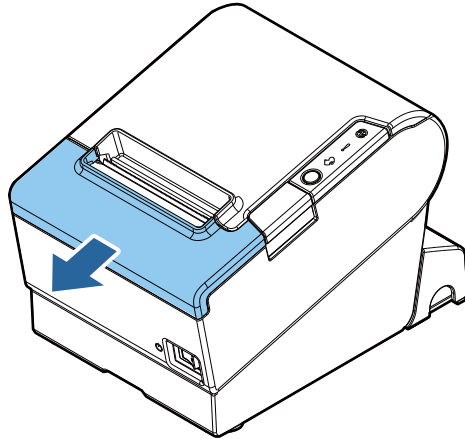
サーマルヘッドや、周囲のフレーム（下図の丸枠部分）に触らないでください。印字後は高温になっている場合があります。



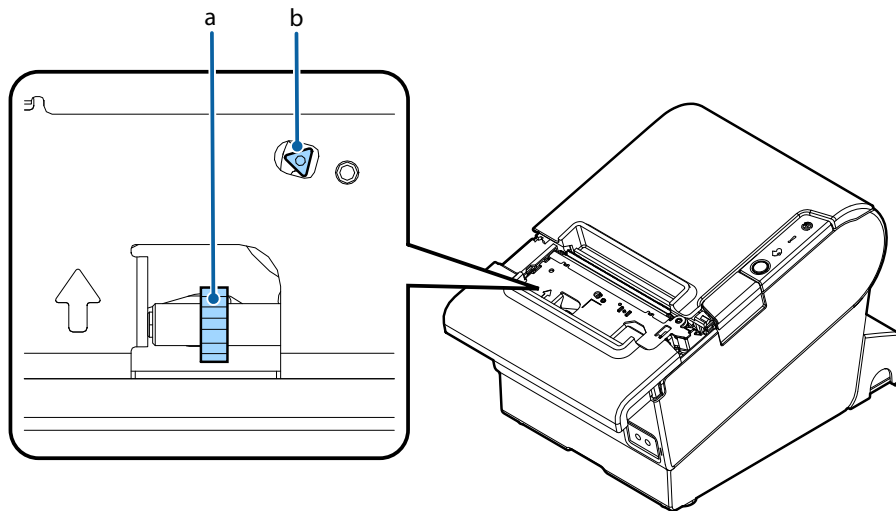
ロール紙カバーが開かない場合は、以下の手順に従ってください。

1. プリンターの電源を切ります。

2. カッターカバーを手前にスライドさせて開けます。



3. 開口部に三角形が見える状態までノブを回すと、カッター刃が標準位置に戻ります。操作説明のラベルがカッターの近くに貼ってありますので参照してください。



- a. ノブ
  - b. 三角形
4. カッターカバーを閉めます。
  5. ロール紙カバーを開け、詰まった紙を取り除きます。

## 製品仕様

印字方式	ラインサーマル	
ロール紙	紙幅	紙幅 80 mm 設定時：79.5±0.5 mm 紙幅 58 mm 設定時：57.5±0.5 mm
	外径	最大 83 mm
	巻き芯内径	12 mm
	巻き芯外径	18 mm
インターフェイス* <sup>1</sup>	USB：USB 2.0 Full-speed (12Mbps) 有線 LAN：10BASE-T/100BASE-TX 無線 LAN：USB コネクタにオプションの無線 LAN ユニットの接続	
電源	AC Adapter, V [型番：M344A] (DC24V, 2.6A)	
消費電流	2.6 A	
AC 消費電力* <sup>2</sup> (100 V ~ 230 V/50 ~ 60 Hz)	動作時：約 32.0 W 待機時：約 1.5 W	
温度	動作時：5 ~ 45 °C 保存時：-10 ~ 50 °C (ロール紙を除く)	
湿度	動作時：相対湿度 10 ~ 90% 保存時：相対湿度 10 ~ 90% (ロール紙を除く)	
外形寸法	148×145×195 mm (H×W×D)	
質量	約 1.6 kg	

\* 1：モデルによりインターフェイスは異なります。

\* 2：弊社動作条件における平均電力です。使用条件およびモデルにより異なります。

## 付録

### ソフトウェアとマニュアルのダウンロード

SDK、ドライバー、ユーティリティー、マニュアル類の最新版は、以下の URL からダウンロードすることができます。

[www.epson.jp/support/sd/](http://www.epson.jp/support/sd/)

### オープンソースソフトウェアのライセンス契約

本製品は、当社が権利を有するソフトウェアのほかにオープンソースソフトウェアを利用しています。本製品が利用しているオープンソースソフトウェアに関する情報は、以下の URL からご確認ください。

<http://xxx.xxx.xxx.xxx/licenses/>

(xxx.xxx.xxx.xxx はプリンターの IP アドレス)

### 使用制限

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、きわめて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

### 商標

EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

その他の製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

### ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複写、複製、改ざんすることは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、上項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適切に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたことなどに起因して生じた損害などにつきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。

©Seiko Epson Corporation 2016-2018. All rights reserved.